

報道関係各位

2024年10月17日
池袋エリアプラットフォーム
(事務局：株式会社サンシャインシティ/東京建物株式会社
独立行政法人都市再生機構/豊島区)

地域と連携し、池袋の歩道や公園にファニチャーを設置 まちなかにくつろぎ空間を創る社会実験

「IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL」 START

IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL



池袋エリアプラットフォーム（理事長 株式会社サンシャインシティ 代表取締役社長 脇英美 以下、「当エリプラ」）は、区民やまちへ訪れる人にとって過ごしやすく心地良いと感じる池袋を目指し、10月より池袋内各所にて、まちなかにくつろぎ空間を創る社会実験「IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL」を開始しました。

本社会実験は、2024年5月に当エリプラが策定した「池袋未来ビジョン」実現のため、池袋エリア内にストリートファニチャーを設置し、その利用者の回遊行動や属性を調査することで、池袋のまちを更に居心地の良い空間へつなげるための取り組みです。各団体が池袋で実施しているプロジェクトや地元企業、当エリプラ会員と連携しています。

ストリートファニチャーは池袋駅東口の目抜き通り「グリーン大通り」の歩道空間に加え、ステージ機能を有した劇場公園「池袋西口公園」、アニメの聖地池袋の発信拠点「中池袋公園」、池袋のランドマーク「サンシャインシティ」の公開空地など、官民の空間を活用し、計4箇所を皮切りに、それぞれのプロジェクト主催者や企業が制作した個性あふれるファニチャーを設置し、まちを居心地の良い空間へと変貌させていきます。今後調査結果を踏まえながら、更に展開箇所を増やしていく予定です。

なお、本社会実験は、国土交通省の「官民連携まちなか再生推進事業」制度を活用し、実施しています。

※ エリアプラットフォームとは・・・

行政をはじめ、まちづくりの担い手であるまちづくり会社・団体、まちづくりや地域課題解決に関心がある企業、自治会・町内会、商店街・商工会議所、住民・地権者・就業者などが集まって、まちの将来像を議論・描き、その実現に向けた取り組み（＝まちづくり）について協議・調整を行うための場のこと（出典：国土交通省都市局まちづくり推進課発行「まちづくりの可能性を広げるエリアプラットフォーム」）
池袋エリアプラットフォームは、2022年11月に設立し、現在約100団体が参画しています。

※ 池袋未来ビジョン : https://sunshinecity.jp/file/official/pdf/ike-areaplat_miravision.pdf

IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL 概要

池袋で取り組むプロジェクトの主催者や地元企業、現在約110団体が参画する池袋エリアプラットフォーム会員が連携し、池袋のまちなかにストリートファニチャーを設置。設置期間中は、GPSで位置情報を取得するビーコンを用いて、利用者の回遊行動や属性を調査し、ストリートファニチャー設置の更なる面的展開を目指します。

設置日程：2024年10月～ ※エリアにより異なる

調査日程：2024年12月頃を予定

場 所：池袋エリア4箇所（グリーン大通り、池袋西口公園、中池袋公園、サンシャインシティ）

主 催：池袋エリアプラットフォーム（<https://www.facebook.com/profile.php?id=61559241819022>）

協 力：IKEBUKURO LIVING LOOP/TOSHIMA STREET FES/Kids = Artists (STUDIO201) /
(一社) Hareza池袋エリアマネジメント/サンシャインシティ

※画像はイメージです。

IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL 詳細

《連携プロジェクト①》IKEBUKURO LIVING LOOP（池袋リビングループ）

設置場所：グリーン大通り北側歩道空間

設置期間：2024年10月10日（木）～2025年3月31日（月）



本プロジェクトでは、制作したストリートファニチャーをグリーン大通り南側を中心に設置する社会実験を2021年より実施しています。「IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL」では、これまで展開していたグリーン大通り南側にくわえ、グリーン大通り北側にもストリートファニチャーを設置。設置するストリートファニチャーは、今年創立150周年を迎える立教学院が、創立150周年記念事業として展開している「立教小学校新校舎建設事業」において、立教小学校の建て替え工事により排出された体育館の床などの廃材をリユースしています。豊島区を中心に活動する建築家3チーム（須藤剛建築設計事務所／一級建築士事務所ARA／砂越陽介一級建築士事務所・かみいけ木賃文化ネットワーク）によって企画・設計されました。また、地元企業の武蔵塗料ホールディングス株式会社からの塗料の提供や、大塚に支店を持つ東邦レオ株式会社が植栽選定・メンテナンスを行うなど、地元企業とも連携しています。



＜IKEBUKURO LIVING LOOP (<https://ikebukuropark.com/livingloop/>)＞

主催：グリーン大通りエリアマネジメント協議会

企画運営：株式会社nest / 株式会社良品計画 / 株式会社サンシャインシティ / 株式会社グリップセカンド

池袋東口エリアを中心に、池袋のまちなかをリビングのような居心地の良い空間にすることを目的に、2017年から行われてきた取り組み。まちなかをめぐりながら楽しめる、そんな日常の風景を池袋を利用する方々と育んでいます。11月1日（金）～4日（月）には、グリーン大通りや南池袋公園でスペシャルマーケットを開催。

また、本プロジェクトは、2024年グッドデザイン賞において、「グッドデザイン・ベスト100」に選ばれ、グッドデザイン・ベスト100の中から【地域社会の持続的発展や経済の活性化に特に寄与するデザイン】と認めるものとして選出された、審査員特別賞の「グッドフォーカス賞 [地域社会デザイン]（日本商工会議所会頭賞）」をW受賞しました。

《連携プロジェクト②》TOSHIMA STREET FES（トシマストリートフェス）

設置場所：池袋西口公園内グローバルリングカフェ

設置期間：11月頃（予定）～

ストリートカルチャーを一同に集めた祭典「TOSHIMA STREET FES」にて制作したアートベンチを池袋西口公園に隣接する「グローバルリングカフェ」に設置。



＜TOSHIMA STREET FES (<https://ts-fes.com/>)＞

主催：TOSHIMA STREET FES 2024 実行委員会（(株)Xcountry、(株)FNMD、ISARIBI(株)）

11月2日（土）～3日（日）に開催するブレイクダンスやパルクール、ライブペインティングなどストリートカルチャーを一同に集めた祭典。東京都豊島区の「池袋西口公園グローバルリング」「中池袋公園」「東京芸術劇場前」「harevutai」「Club Mixa」の5カ所で開催。国内外で活躍するアールスポーツのアスリートが参加するバトルやワークショップに加え、アート、ミュージック、フードエリアなどで1日中楽しめるイベント。

《連携プロジェクト③》としまベンチプロジェクト

としまベンチプロジェクトとは、豊島区で実現してほしい事業の提案を募集する「区民による事業提案制度」により、区民投票で採択された事業です。（令和5年度採択）高齢者等の外出および移動支援を目的に、まちなかにベンチを置き、出かけたくなるまち・いつまでも自分の足で歩けるまち・つながりのあるまちを目指しています。当プロジェクトは、としまベンチプロジェクトの一環として、連携していきます。

<https://www.city.toshima.lg.jp/470/2405221648.html>



※画像はイメージです。

《連携池袋エリアプラットフォーム会員》 一般社団法人Hareza池袋エリアマネジメント

設置場所：中池袋公園

設置期間：10月30日（水）～（予定）

中池袋公園の指定管理者でもある一般社団法人Hareza池袋エリアマネジメント〔東京建物株式会社・株式会社サンケイビル〕が、西武池袋線沿線で生産されている「西川材」の間伐材を有効活用した、西川バウム合同会社の「はしらベンチ」を設置。東邦レオ株式会社のモビリティファニチャー & グリーンも展開し、心地よい滞在空間を彩ります。（※グリーンは1ヶ月間限定）

**《連携池袋エリアプラットフォーム会員》 株式会社サンシャインシティ**

設置場所：サンシャインシティ 南3入口外側エリア

設置期間：10月24日（木）～

大型複合施設サンシャインシティ南側の外側歩行空間にストリートファニチャーゾーンが登場。池袋を拠点に子どもたちとアートを通じた共育プログラム「Kids = Artists ～すべてのキッズはアーティスト～」を進めるSTUDIO201と連携し、地域の子どもたちと共に設置されたファニチャーにアートを施します。（アートワークショップは11月頃を予定）

**池袋エリアプラットフォーム 組織概要**

主に池袋エリアの企業・団体・学校・行政機関などで構成された産官学民一体となってまちづくりを推進する共同体。池袋エリアの将来像と会員の行動指針を示した「池袋未来ビジョン」を2024年3月に策定、5月に公開した。池袋未来ビジョンのまちづくりのコンセプトは、「感動共奏都市～共に創り、共に奏でる～」。池袋を更に魅力的なまちにするため、当エリアプラットフォーム会員が主体となり、同じ志を持つ関係者と共に、「時間を忘れるほど楽しいまち」、「豊かな感性で心躍るまち」、「新しい発見に溢れた創造的なまち」の3つのまちの姿の実現を目指します。

2024年度から、未来ビジョン実現の具体的な取り組みとして、「IKEBUKURO PUBLIC FURNITURE TRIAL」の他、人流等の池袋エリアの基礎的データの調査・活用検討も進めています。



設立：2022年11月18日

会員数：約100社・団体（2024年10月現在）

公式Facebook：池袋エリアプラットフォーム <https://www.facebook.com/profile.php?id=61559241819022>池袋未来ビジョン：https://sunshinecity.jp/file/official/pdf/ike-areaplat_miraivision.pdf

※画像はイメージです。

報道関係者様からの
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・大木・佐藤・藤村・大浦

TEL.03-3989-3329（平日9:30～18:00） FAX.03-3989-3451 MAIL.pr@sunshinecity.co.jp